

4. 事業の概要 — 目次 —

【1】地域資源を活かした産業の育成と雇用の拡大	
（1）農林水産業の振興	11
（2）商工業の振興	12
【2】島民が一体感を持った観光振興	
（1）観光等交流人口の拡大	13
（2）交通インフラの整備	13
【3】過疎・少子高齢化に対応した地域づくり	
（1）高齢化集落対策	14
（2）高齢者の生きがいづくり	14
（3）子育て環境の整備	15
【4】災害に強い島づくり	16
【5】財政規模に見合った健全な行政運営	17
【6】その他の新規・拡大事業	18

＜凡例＞各課名称の略称

総務課	総務
総合政策課	総合
世界遺産推進課	世界
財務課	財務
地域振興課	地域
交通政策課	交通
市民生活課	市民
環境対策課	環境
社会福祉課	社福
高齢福祉課	高齢
農林水産課	農水
観光商工課	観光
建設課	建設
学校教育課	学校
社会教育課	社教

【1】地域資源を活かした産業の育成と雇用の拡大

(1) 農林水産業の振興

(拡大) 新エネルギー導入事業

予算額： 16,500千円 (環境)

エコアイランド推進のため、低炭素社会の実現に向けた取り組みの一環として自然エネルギーの活用等の普及促進を図っていますが、更なる普及促進のため太陽光発電設備の補助金について、一般住宅の補助単価を引き上げます。また、新たに対象を事業所等へも拡大することにより一層の普及促進を図ります。

(新規) 事業系生ごみ対策 (リサイクル推進事業)

予算額： 2,558千円 (環境)

クリーンセンターへ持ち込まれている事業系生ごみの分別・収集・運搬等を含めた堆肥化実証事業を行います。分別方法等の検証や堆肥化による生ごみの減量化・資源化の検証を行います。

(新規) 家庭系生ごみ対策 (リサイクル推進事業)

予算額： 836千円 (環境)

住宅密集地域等への生ごみ処理機のリース及び水切り用具のモニター事業を実施します。家庭系ごみの減量化の推進と分別を図り、資源活用を推進します。

(新規) 集落営農推進事業 (集落営農・担い手支援事業)

予算額： 4,200千円 (農水)

集落営農組織を立ち上げる集落に対して、調査、研修、資料作成、検討会等に充当する集落営農推進交付金を交付します。また、集落営農組織設立に向けて集落との調整業務を行うため、集落営農制度に精通し、集落の事情に詳しい人に集落推進員を依頼します。

(新規) 集落営農推進・農地集積事業

(集落営農・担い手支援事業)

予算額： 6,300千円 (農水)

土地利用型農業からの経営転換や離農にあたって、人・農地プランに位置付けられた地域の中心となる経営体に農地を利用権設定することで、国から出し手に農地集積協力金(経営転換協力金)を給付します。

(新規) 新規就農支援 (集落営農・担い手支援事業)

予算額： 9,850千円 (農水)

新規就農を含めた担い手の確保・育成のため、新規就農対策事業該当就農者に対して就農給付金を給付します。また、研修生受け入れ農業生産法人等へ費用の補てんとして支援を行います。

柿は年々栽培面積・農家数が減少していることから、樹園地調査を実施し、規模拡大希望農家や新規就農者等の支援に活用します。

(新規) おけさ柿のブランド化推進事業

(園芸作物振興事業)
(販売網構築事業)予算額： 1,420千円
2,000千円 (農水)

おけさ柿の更なるブランド化を図るため、朱鷺との共生、環境価値の高い佐渡の里山を守る農業を推進します。また、付加価値を付けることで他産地との差別化を行い、販売価格の底上げと販売店の拡大による生産者の所得向上を目指します。

(拡大) 園芸作物振興事業

予算額： 584千円 (農水)

葉タバコ廃作地に栽培する新たな園芸作物の助成を行います。耕作放棄地化を防ぐとともに、佐渡産野菜のブランド化と販売経路の構築を図ります。また、島外販売先との契約栽培・出荷に係る海上運賃の助成を実施します。

(拡大) 低炭素村づくり事業補助金 (生物多様性保全推進事業)

予算額： 49,845千円 (農水)

農業生産施設におけるCO₂排出を低減させ、低炭素社会の実現を目指します。国中に分散する米倉庫を統廃合することで、省エネルギー化を図るほか、保管方式を変更し運用コストの低減を図ります。また、米を区分して集荷する体制を整えることにより、消費者ニーズに合わせた出荷を可能とします。

（２）商工業の振興**（新規）若者Ｕ・Ｉターン促進支援事業（雇用促進の支援事業）**

予算額： 3,000千円（観光）

大学卒等のＵ・Ｉターン者向けに、市内企業等が島外で開催される大学等合同企業説明会への参加費等を助成し、ミスマッチ業種の解消や人材確保を図ります。

（新規）第二創業対策事業（企業支援対策事業）

予算額： 1,000千円（観光）

事業者の第二創業化を推進するためのセミナーを開催し、新事業展開や創業・再チャレンジに向けた取り組みを支援します。

【2】島民が一体感を持った観光振興

(1) 観光等交流人口の拡大

(新規) 地方文化事業負担金 (世界遺産登録推進事業)

予算額： 2,000千円 (世界)

世界遺産構成資産候補である佐渡金銀山の価値を補完するため、関連する文化・芸能を調査記録し保存するとともに、その後継者の育成を図ります。

(拡大) 世界遺産保存整備事業

予算額： 35,000千円 (世界)

世界遺産構成資産候補である鉱山都市・相川の町並み景観を保護するため、市所有の歴史的建造物(佐渡鉱山関連建造物)の修復を行います。

(拡大) ジオパーク推進事業

予算額： 30,804千円 (社教)

佐渡の地形や地質等の自然に対する認識を深め、ジオパーク認定に向けたジオサイトの整備を進めます。ジオサイトの看板整備や歩道及び見学地の整備を行います。

(2) 交通インフラの整備

(拡大) 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議負担金
(交通政策一般経費)

予算額： 6,820千円 (交通)

平成27年春の北陸新幹線開業効果を最大に活かすため、「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議」に参画し、沿線地域との連携による広域観光を推進します。あわせて、新幹線新駅から直江津港までの交通アクセス検証を行い、小木直江津航路の利用促進を図ります。

(拡大) 佐渡航路活性化協議会負担金 (航路対策事業)

予算額： 2,660千円 (交通)

大学等との交流を推進するため、大学生等を対象として運賃の割引を行います。大学生等の航路運賃を4割軽減することにより利用者を増やし、交流人口の拡大を図ります。

(拡大) 離島航空路確保対策補助金 (空港対策事業)

予算額： 3,255千円 (交通)

新潟空港ターミナル内で搭乗手続きを行うことにより他路線との乗継に伴う移動の不便さを解消します。また、佐渡新潟航空路線の周知徹底を図り、空路の利便性向上と満足度の高いサービス実現を目指します。

【3】過疎・少子高齢化に対応した地域づくり

(1) 高齢化集落対策

(新規) 域学連携・地域づくり実証研究事業

予算額： 2,938千円 (総合)

地域における担い手不足や地域コミュニティの低下等が課題となっている集落において、市民、地域団体、社会福祉協議会及び市役所と大学が協働しながら、大学の授業の一環として学生主導による意見交換（車座トーク）や課題解決策の提案発表会（市民フォーラム）などを実施することにより、地域課題を明確にし、課題解決に向けた取組へと展開させ、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる持続可能なまちづくりを実現します。

(新規) 地域活動支援事業（地域・ふるさと振興事業）

予算額： 5,500千円 (地域)

過疎・高齢化の進む地域において、地域活動を内面と外面から支援します。地域組織を補完し外部との交流を促進するため、地域と行政、都市、大学等をつなぐ地域支援員の育成と、活動報告会の開催等により地域の取り組みを波及させます。

(新規) 若者定住支援事業（交流居住・定住促進対策事業）

予算額： 3,700千円 (地域)

少子高齢化の進む佐渡市において、若者世代のU・Iターンを促進するため、移住後1年間の賃貸住宅の家賃を補助します。あわせて、U・Iターン促進協力員を募集し、市が行う移住者への支援施策を一般の方の情報網で発信することで、より効果的な周知を行い、移住者を呼び込みます。

(新規) 地域おこし協力隊事業（生物多様性保全推進事業）

予算額： 5,960千円 (農水)

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする総務省所管の地域おこし協力隊への取り組み。佐渡市においては、棚田を抱える中山間地域に隊員2名を派遣し、既存資源について都市住民の感性により、付加価値化への可能性を見出します。また、地域の魅力についても外部からの視点により首都圏へ情報発信し、交流活動の推進を支援します。

(新規) 高齢化集落支援事業（安全・安心まちづくり事業）

予算額： 50,000千円 (建設)

高齢化集落支援のため、集落内道路（市道等）の道普請等維持管理を地元建設業者に請負わせることで、建設業の更なる地域貢献を促すとともに受注機会の確保を図ります。

(2) 高齢者の生きがいづくり

(拡大) 健康増進事業

予算額： 702千円 (市民)

心臓血管疾患、糖尿病、呼吸器疾患などを引き起こすとされる歯周病の予防と早期発見、また、口の健康管理を考える機会を提供するため、節目年齢である40歳50歳60歳70歳の歯周疾患検診の無料化を図ります。

(新規) 障害者施設整備事業（障害福祉一般経費）

予算額： 35,850千円 (社福)

障害者入所施設の生活環境整備及び在宅で介護する介護者の負担軽減を図るため、障害者入所支援施設整備及び短期入所の増床整備を進めるための施設建設費に係る補助金を交付します。

(拡大) 介護基盤整備事業（老人福祉施設整備事業）

予算額： 37,080千円 (高齢)

住まいと医療・介護が連携した包括的な支援を行う地域包括ケア体制の整備が重要なことから、施設建設時に助成を行うことで整備を促進します。特養等施設への入所待機者の解消とともに、在宅等で介護する看護者の負担軽減を図るため、第4期・第5期介護保険事業計画に基づき計画的に整備を進めており、社会福祉法人等の民間による施設整備への参入を進めるため、市が施設建設時に助成を行うことで整備を促進します。

（3）子育て環境の整備**（拡大）う蝕予防事業**

予算額： 1,508千円（市民）

乳歯から永久歯までの一貫したう蝕予防施策の一環として実施しているフッ素塗布費用の無料化を実施します。実施率の向上を図り、あわせて保護者への歯科保健指導により子どものむし歯本数の減少を図ります。

（拡大）子どもの医療費助成事業

予算額： 22,149千円（市民）

小学生までを対象に全児に助成している子どもの医療について、その対象者を中学生まで拡大します。保護者の医療費負担の軽減により、早期受診による疾病の重症化や感染拡大の防止を図ります。

（新規）伝統技能継承事業（学校教育振興事業）

予算額： 1,240千円（学校）

佐渡の伝統芸能の後継者育成のため、また、子どもたちが郷土に誇りを持てるよう、小中学校において地域の指導者による伝統芸能学習を推進します。また高等学校と連携して伝統芸能発表会を開催します。

（拡大）佐渡市体育協会補助金（スポーツ推進事業）

予算額： 500千円（社教）

競技力向上を目指して行う佐渡市体育協会の活動の内、ジュニア競技選手の育成・強化の支援の一環として、島外遠征に係る費用の助成を拡充します。平成23年度は、全国大会で活躍できる選手の育成・強化のため、競技団体が小・中学生を対象に実施する合宿及び練習試合等の事業の内、宿泊するもののみを対象としていましたが、日帰りについても対象とします。

【４】災害に強い島づくり

（新規）緊急情報伝達システム屋外整備事業	【合併特例債事業】	予算額： 10,091千円（総務）
----------------------	-----------	-------------------

災害等の緊急時における市民への情報伝達を行う手段として構築する緊急情報伝達システムの情報伝達力を向上させるため、災害危険箇所や避難場所を中心にして、市内１８０～２００か所程度にサイレン機能を主とした屋外拡声器を設置する調査設計業務を委託します。

（新規）避難路整備事業（安全・安心まちづくり事業）	予算額： 130,000千円（建設）
---------------------------	--------------------

津波発生時に速やかな避難ができるよう集落内の避難路を整備し、安全で安心な市民生活に寄与します。

【５】財政規模に見合った健全な行政運営

（新規）官民協働政策実践プロジェクト事業	予算額： 5,000千円（総合）
----------------------	------------------

本市の重要課題となっている雇用環境の悪化、観光の衰退、過疎・少子高齢化、行財政改革、防災対策について、市民の立場に立った政策展開を進めるため、それぞれの分野において民間との協働により企画・実践していく仕組みを確立します。

【6】その他の新規・拡大事業

（新規）佐和田サービスセンター改修（庁舎等整備事業）

予算額： 12,142千円（財務）

佐和田行政サービスセンターの外壁が劣化し雨水が浸透している状況であるため、改修工事を実施します。

（新規）老朽施設解体事業（庁舎等整備事業）

予算額： 49,000千円（財務）

行政目的を廃止した老朽化施設の解体工事を実施します。借地については原状回復したうえで、地権者に返還を行います。

（新規）離島振興計画策定業務（企画一般経費）

予算額： 2,100千円（地域）

離島振興法改正に伴う離島振興計画の策定業務を行います。

（新規）滞納整理システム整備事業**（情報システム活用事業）
（電算システム整備事業）**予算額： 419千円
15,750千円（地域）

市税等の滞納累積額の圧縮という喫緊の課題に対応するため、滞納整理システムを導入します。滞納者情報の一元管理と事務の省力化により、滞納整理事務を効率的に行い、滞納整理を強化し収納率の向上を図ります。

（新規）コンビニ収納システム導入事業（電算システム整備事業）

予算額： 11,015千円（地域）

共働きや生活様式の多様化が進む中、現状の市税等の納付は平日の日中に限られています。コンビニ収納制度を導入することで、いつでも24時間納付が可能になり、納税者の利便性向上と早期収納による財源確保を図ります。

（新規）佐渡動植物生息実態調査事業

予算額： 12,772千円（環境）

佐渡島内の野生動植物・鳥類・魚類等の生息実態の現状を調査・把握し、絶滅の恐れのある野生動植物、鳥類などを取りまとめ、島内各地域の生態系及び資源価値を把握します。この調査により、動植物の保全・保護対策・外来種による環境被害等の把握・対策検討するとともに、希少種、固有種等を活かした農林水産及び観光産業等の事業取組の検討資料及びブランドイメージの向上などに活用することにより、エコアイランド佐渡への推進を図ります。

（新規）八幡地区施設建設事業補助金（清掃一般経費）

予算額： 75,222千円（環境）

し尿受入施設を国府川浄化センター内に建設するにあたり、施設が地域に与える社会的、環境的、精神的負担等を総合的に勘案し、地元の活性化に繋がる活動拠点として集落センター建設事業に係る補助を行います。

（新規）佐渡クリーンセンター長寿命化計画策定業務**（施設整備事業）**

予算額： 4,904千円（環境）

廃棄物処理施設の統合を進めるにあたり、施設を延命化し機能維持と安定した廃棄物処理を図るため、佐渡クリーンセンターの長寿命化計画を策定します。

（新規）成年後見制度普及啓発等事業（地域生活支援事業）

予算額： 2,044千円（社福）

判断能力が低下した方々を保護し支える成年後見制度の普及啓発を図るとともに、相談体制等を整備し、認知症、知的障がい者及び精神障がい者が地域で安心して生活できる環境を整えます。

（新規）学童保育施設整備事業

予算額： 1,880千円（社福）

児童の健全育成と保護者の仕事と子育ての両立を支援するための放課後児童対策の一環として、市内9か所で運営している学童保育施設のうち、相川学童保育について、小学校校舎建築に伴い学童保育施設を整備するための設計業務を委託します。

（新規）ふるさと祭り東京（日本のまつり・故郷の味）物産展支援事業（商工振興事業）

予算額： 1,000千円（観光）

首都圏での佐渡特産品販路拡大及び観光宣伝PRを図るため、2009年から毎年1月（9日間）に東京ドームで開催される全国各地からの物産展に佐渡連合商工会の広域連携事業としての出展に助成支援を行います。

（拡大）観光施設整備事業

予算額： 53,001千円（観光）

来訪者へ快適な施設環境の提供を図るため、これまで汲み取り式で不評であった素浜海水浴場に隣接する公衆トイレの大規模改修を実施します。

（拡大）道路橋りょう改良舗装事業

予算額： 137,700千円（建設）

二宮348号線ほか24路線の道路整備を進め、集落間及び周辺地域と中央部との交通の利便性を向上させるとともに、安全で安心な市民生活を支援します。

（拡大）河川改修事業

予算額： 12,000千円（建設）

災害予防と安全で安心な生活を確保するため、普通河川の護岸等改修工事をします。

・改修工事：2河川 ・測量設計：1河川

（新規）洋県卓球合同チーム派遣事業（姉妹都市等交流事業）

予算額： 1,501千円（社教）

日中国交正常化40周年を記念して中国北京市で開催される「第5回日中友好交流都市中学生卓球交流大会」へ「佐渡市洋県友好交流チーム」が参加することに伴い選手等を派遣します。

（新規）ドリームベースボール事業（スポーツ推進事業）

予算額： 1,700千円（社教）

（財）自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業（宝くじスポーツフェア）として行われている「ドリームベースボール」を佐渡市で開催します。全国野球振興会（OBクラブ）によって、指導者クリニック・少年少女ふれあい野球教室・ふれあい講演会・ドリームゲーム（地元選抜チームとの親善試合）等を行います。元プロ野球選手24人、審判（プロOB）、司会者、スタッフ等総勢40人が来島してイベントを実施します。